

# 幹事会での検討状況

## 1. 幹事会での検討状況（参考—1 参照）

- (1) 幹事会については、昨年9月から12月まで、計4回開催
- (2) 9月末には、都市内外の大学、立地機関などにアンケートを実施  
93機関あて照会、75機関からの回答
- (3) 12月に、12の立地機関や関連する大学などにヒアリングを実施

## 2. サード・ステージ・プラン（素案）について

### 2-1 サード・ステージ・プラン（素案）の構成 （参考—2）参照

### 2-2 幹事会での主な議論

#### （1）学研都市の理念

○理念について、建設当初から続く学研都市の基本的な考え方として、下記の3点に整理。

- ①「文化学術研究の新たな展開の拠点づくり」
- ②「世界及び我が国の文化学術研究の発展、国民経済の発達への寄与」
- ③「未来を拓く知の創造都市の形成」

（「未来を拓く知の創造都市の形成」は、「パイロット・モデル都市」「知の創造都市」「サステイナブル・シティ」の概念を包括したものとして整理。）

#### （2）「共生のための科学<sup>\*</sup>」の推進

○学研都市が取り組むべき重要なテーマである「持続可能な社会の実現のための科学」（サステイナビリティ・サイエンス）を本プランでは、「共生のための科学」として位置付け、「けいはんな共生のための科学推進会議」の設置を提案

（サステイナビリティ・サイエンス：  
地球環境問題、食糧問題、エネルギー問題など、人類の  
持続可能な社会を目指した問題解決のための科学）

（※「共生のための科学」の名称についてはペンディング）

### **(3) 新たな都市運営の展開**

- サード・ステージは「建設推進・都市運営の段階」として、「広域的連携・協働の確立」と「高度な都市運営体制の確立」の2つの運営方針に整理。

### **(4) 産学官連携の推進**

- 「けいはんな新産業創出・交流センター」を核に、学研都市内外の関係機関や大学のリエゾン組織との連携などを強化した産学官連携体制の構築が必要。
- けいはんな線開業に伴い、学研都市大阪・東大阪の産業集積地との連携を強化。
- 研究開発型産業施設や生産施設の立地促進
- 新産業創出に向けたベンチャーをはじめとした企業の支援、育成

### **(5) 魅力的な街づくり**

- 学研都市の特長として、下記の点を活かした魅力的な都市の形成、学研都市ならではのライフスタイルの形成を目指す。
  - ・良好な住まい、街並みの形成・生活の利便性、都市的サービスの向上、自然環境の保全・市民活動の展開、学研都市におけるフィールドの多様な展開

### 経緯

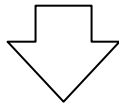
【平成17年8月9日】

第1回 策定委員会



【平成17年9月15日】

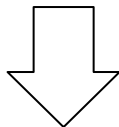
第1回 策定委員会幹事会



9/30~10/7、一部10/13)  
<アンケート調査>  
○立地機関、周辺施設など93機関へアンケート調査を実施、75機関より回答。

【平成17年10月18日】

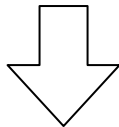
第2回 策定委員会幹事会



11/10  
3府県、関経連、都市機構との意見交換

【平成17年11月16日】

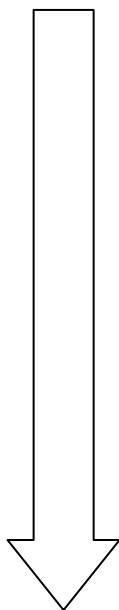
第3回 策定委員会幹事会



【平成17年12月14日】

第4回 策定委員会幹事会

12/1~12/6  
整備局、3府県、関経連、都市機構との意見交換



11/30~12/22  
立地機関等へのヒアリング  
(12機関)

12/27、1/5  
関係8市町意見交換会

1/10  
関係省庁連絡調整会議幹事会

【平成18年1月19日】

第2回 策定委員会

サードステージプラン  
(素案)

# 「関西文化学術研究都市の新たな展開を目指して」(サード・ステージ・プラン) (素案)の構成

## はじめに

### 第Ⅰ部 学研都市の目指すべき方向

#### 第1章 これからの学研都市の課題

1. 学研都市における現状の課題
2. 求められる新たな時代の課題

#### 第2章 学研都市の理念

1. 学研都市の理念
2. サード・ステージ・プランでの視点

### 第Ⅱ部 理念の実現化に向けた取り組みの方向

#### 第1章 学研都市発の新たな文化・学術研究・産業の創造を目指して

1. 「共生のための科学」の推進に向けて
2. 近畿圏における学術研究の中核
3. 産学官連携の推進による新産業の創出
4. 文化拠点の高度化と交流連携の促進

#### 第2章 アジアをはじめ世界に開かれた都市を目指して

#### 第3章 未来を拓く知の創造都市の形成

1. 知の創造都市の形成
2. 良好な街並み・都市的サービスの向上
3. 自然環境の保全・市民活動の展開
4. 学研都市におけるフィールドの多様な展開

#### 第4章 学研都市の活動を支える都市基盤、交通基盤の整備促進

1. 都市基盤整備の推進や未利用地の有効活用
2. 道路・鉄道等の交通基盤の整備促進

#### 第5章 本格的な都市活動を支える「都市運営」の新たな展開

## 今後に向けて